

令和4年度 富士見市水道事業会計予算（概要）

1 予算概要

(1) 予算編成概要

令和4年度の水道事業予算については、新型コロナウイルス感染症予防対策の影響による生活様式の変化に伴い、生活用水量（家庭内で使用する水量、手洗い・うがい）の一時的な増加傾向を鑑み、令和3年度の実績を踏まえた水道料金の微増を見込んでいる。また、建設改良費には、水道ビジョンに基づく施設の計画的な整備と維持管理に係る経費等の予算を計上した。

近年、水道事業は施設の老朽化に伴う水道施設の更新等、今後も多額の経費が必要となることから施設の計画的な整備と維持管理に努め、安心・安全で安定的な水道水の供給を可能とするための事業を中心とした予算編成に努めた。

(2) 予算規模

第3条予算（収益的収入及び支出）の収入は、前年度比5.5%増の19億8,070万5千円、支出は、前年度比1.1%増の17億1,409万5千円で、収支差引では、2億6,661万円の黒字を見込んでいる。

第4条予算（資本的収入及び支出）の収入は、前年度比38.3%減の515万円、支出は、前年度比62.6%増の9億7,817万6千円で、収支差引では、9億7,302万6千円の赤字が見込まれている。

(3) 財源不足額

第4条予算の赤字分については、損益勘定留保資金等で補填する。

2 予算（収入）の主な特徴

(1) 3条予算（収益的収入）

○ 営業収益

給水収益（水道料金）は、過去の平均供給単価等の推移に加え、新型コロナウイルス感染症予防対策の影響に伴う生活様式の変化による推移から試算した数値を算出し、前年度比3.8%増の16億4,798万1千円とした。

受託工事収益は、2,133万9千円

補償金は、102万円

加入金は、1億4,429万2千円とした。

○ 営業外収益

受取利息は、84万円

消費税及び地方消費税の還付予定額は、1, 245万円
長期前受金戻入は、6, 585万3千円
雑収益は、64万5千円とした。

(2) 4条予算（資本的収入）

他会計負担金は、一般会計からの消火栓設置工事費負担金240万円とした。
配水工事負担金は、開発に伴う配水管工事の負担金275万円とした。

3 予算（支出）の主な特徴

(1) 3条予算（収益的支出）

○ 営業費用

- ① 原水及び浄水費は、浄水場、配水場に係る設備の点検委託、動力費、受水費等の経費で、前年度比1.0%減の8億7,630万8千円とした。

【主な支出】

・ 県水受水費	6億3,440万9千円
・ 各浄、配水場、第2号井～第5号井の電力費	6,113万2千円
・ 浄水場運転、設備維持管理業務委託	1億340万円
・ 自家用工作物保安管理業務委託	148万7千円
・ 水質検査、放射能水質検査委託	411万4千円

- ② 配水及び給水費は、配水管及び給水管の維持管理に要する費用で、前年度比0.2%増の1億5,071万8千円とした。

【主な支出】

・ 検定満期メーター取替委託	2,381万8千円
・ 給水装置竣工図更新委託	1,375万円
・ 修繕待機業務委託	830万5千円
・ 漏水調査業務委託	660万円
・ 検定満期に係る量水器修繕	2,797万7千円

- ③ 受託工事費は、給配水管移設等の受託工事に要する費用で、前年と同額の2,079万円とした。

【主な支出】

・ 下水道、ガス、NTT、東京電力等の工事に伴う水道管切廻し及び仮給水工事

- ④ 業務費は、前年度比46.3%増の1億9,390万5千円とした。

【主な支出】

・ 包括委託費等	1億5,370万3千円
・ 通信運搬費	1,399万9千円

- ⑤ 総係費は、前年度比6.9%減の4,606万6千円とした。

【主な支出】

・ 公営企業会計システム保守委託等	130万円
-------------------	-------

- ⑥ 減価償却費は、建物、構築物（配水管）、機械及び装置の減価償却として、4億

888万7千円とした。

⑦ 資産減耗費は、構築物などの固定資産除却費で、351万円とした。

○ 営業外費用

① 支払利息は、1,171万1千円とした。

② 雑支出は、100万円とした。

○ 特別損失

① 過年度損益修正損は、20万円とした。

(2) 4条予算（資本的支出）

○ 建設改良費

① 老朽管更新事業費は、前年度比8.2%減の2億4,967万5千円とした。

【主な支出】

・配水管布設替工事等	2億3,006万5千円
・配・給水管布設替実施設計業務委託等	1,661万円

② 浄水場改良費は、前年度比皆増の3,557万4千円とした。

【主な支出】

・東大久保浄水場県水直送管整備実施設計業務委託	807万4千円
・水谷浄水場No.1配水ポンプ更新工事	2,750万円

③ 配水管改良費は、前年度比306.6%増の5億3,025万円とした。

【主な支出】

・配水管布設実施設計業務委託	1,320万円
・配水管布設工事等	5億1,205万円

④ 量水器費は、新規の水道メーターの出庫で352万5千円とした。

○ 企業債償還金

企業債償還金は、前年度比21.4%減の1億3,045万9千円とした。

■令和4年度富士見市水道事業会計予算

収益的収入及び支出

収入

(単位：千円)

款	項	目	予定額	対前年度増減額
水道事業収益			1,980,705	102,563
	営業収益		1,900,417	91,831
		給水収益	1,647,981	60,485
		受託工事収益	21,339	0
		補償金	1,020	0
		加入金	144,292	△1,073
		その他営業収益	85,785	32,419
	営業外収益		79,788	10,732
		受取利息	840	△525
		消費税及び地方消費税還付金	12,450	12,450
		長期前受金戻入	65,853	△1,214
		雑収益	645	21
	特別利益		500	0
		過年度損益修正益	500	0

支出

(単位：千円)

款	項	目	予定額	対前年度増減額
水道事業費用			1,714,095	18,293
	営業費用		1,700,184	45,319
		原水及び浄水費	876,308	△8,643
		配水及び給水費	150,718	305
		受託工事費	20,790	0
		業務費	193,905	61,349
		総係費	46,066	△3,422
		減価償却費	408,887	2,230
		資産減耗費	3,510	△6,500
	営業外費用		12,711	△27,026
		支払利息	11,711	△5,375
		消費税及び地方消費税	0	△21,651
		雑支出	1,000	0
	特別損失		200	0
		過年度損益修正損	200	0
	予備費		1,000	0
		予備費	1,000	0

■令和4年度富士見市水道事業会計予算

資本的収入及び支出

収 入

(単位：千円)

款	項	目	予定額	対前年度増減額
資本的収入			5,150	△ 3,200
	他会計負担金		2,400	△ 3,200
		他会計負担金	2,400	△ 3,200
	工事負担金		2,750	0
		配水工事負担金	2,750	0

支 出

(単位：千円)

款	項	目	予定額	対前年度増減額
資本的支出			978,176	376,686
	建設改良費		847,717	412,212
		建設総係費	28,693	△ 997
		老朽管更新事業費	249,675	△ 22,345
		浄水場改良費	35,574	35,574
		配水管改良費	530,250	399,853
		量水器費	3,525	127
		企業債償還金	130,459	△ 35,526
	企業債償還金	130,459	△ 35,526	